

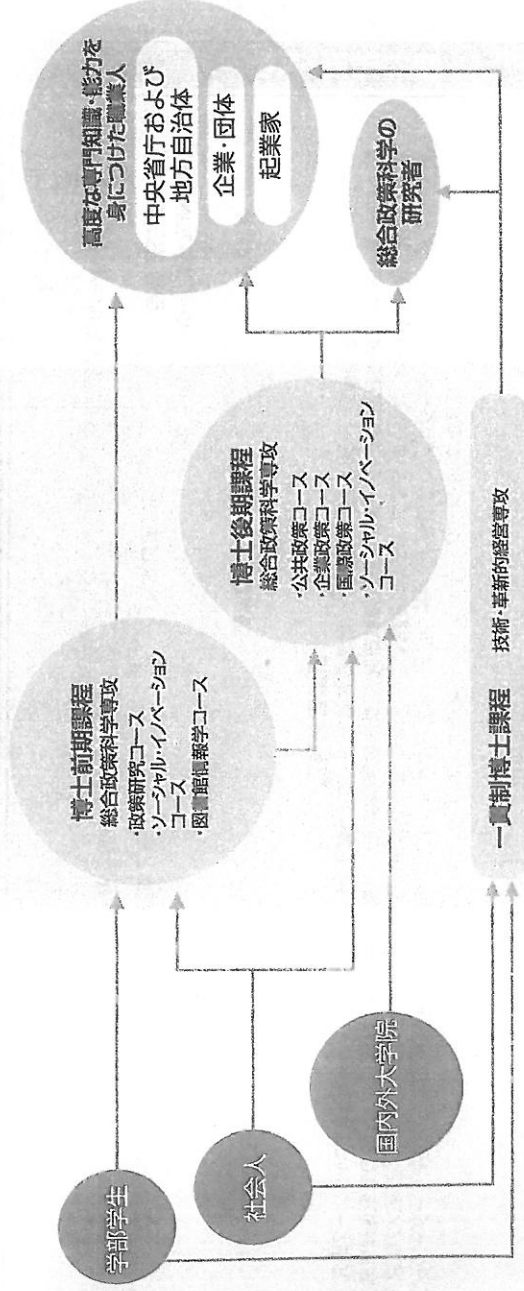
社会に大きく開かれた学びの機会。 充実した研究・教育体系で 高度専門能力とさらなる研究心を育みます。

専門知識と能力を備えた職業人はもとより、
総合政策科学の体系化を担う研究者を養成します。

博士前期課程では、高度専門能力の向上を目的とした研究・教育体系を構築し、学部からの進学者に加えて、
社会人のリカレント教育にも積極的に対応しています。

博士後期課程及び一貫制博士課程では、高度な専門知識・能力を修得したうえで総合政策科学の総合化・
体系化を担う研究者の養成を主な目的としています。また、社会人にも広く門戸を開放し、企業や官公庁等での
経験や研究成果を理論化するための研究機会を提供しています。

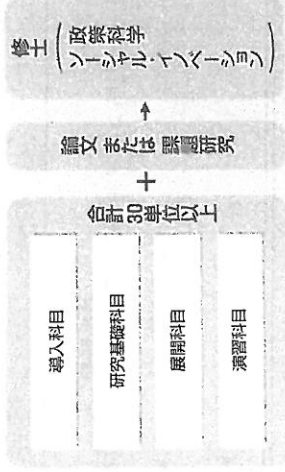
総合政策科学研究科



博士前期課程

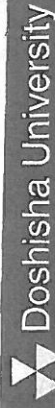
導入、研究基礎、展開と積み上げ型による体系的な講義科目を提供するとともに、特定の指導教員のフェース・ツー・フェースによる指導を受ける演習科目を全員必修としています。優れた成績をあげた場合には、1年または1年半の短期で修士学位を取得することも可能です。各コースの特徴を活かし、現場主義に立脚し、官庁やNPO、企業などで実務を体験するフィールド・リサーチ・プログラムや、指導教員とともに実践的な調査活動に参加する研究プロジェクトなどを実施しています。

■博士前期課程の流れ

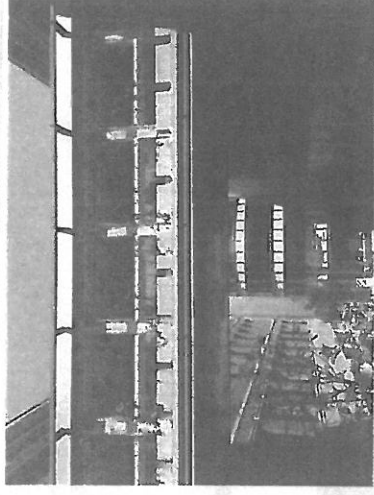


博士後期課程

博士後期課程では、創造性豊かな優れた研究・開発能力を持ち、庶官学民を通じた研究、教育機関の中核を担う研究者及び高度専門職業人の養成を行います。3年間の在学期間で博士号を着実に取得できるように、計画的・体系的な研究指導を研究科全体でバックアップする体制を整備しています。リサーチ・デザイン等の必修科目を取り入れたコースワークを導入し、研究分析方法論と外国語運用能力を全員が修得した上で、博士論文の完成を目指します。

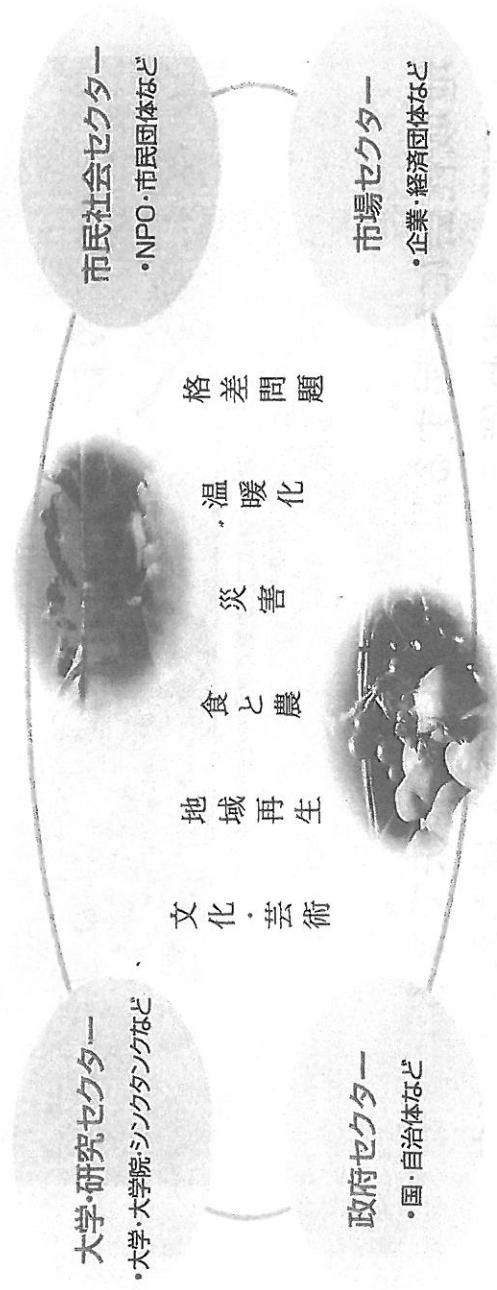


同志社大学 大学院 総合政策科学研究科



政策系地域資格制度の開発と地域公共人材の育成

総合政策科学研究科では、京都府内の政策系大学院・学部と地域の自治体・企業・NPOなどの団体と連携し、協働型社会に求められるセクター横断型の人材を育成するために、履修証明制度を活用した「地域公共政策士」の資格プログラムを構築しています。このプログラムは、地域社会の公共的課題に応えることができる人材を社会に輩出することを目的として開発された、日本初の地域資格制度です。理論の体系的学習とアクティブ・ラーニングを柱とする「地域公共マネジメント」と「食農政策士」の2つの履修証明プログラムや、総仕上げとしてのキャリア・インベーターの育成を目標としています。



地域資格制度による組織的な大学地域連携の構築と教育の現代化

- 龍谷大学 京都大学 京都府立大学 京都産業大学 京都橘大学
 京都文教大学 福知山立大学 同志社大学 佛教大学

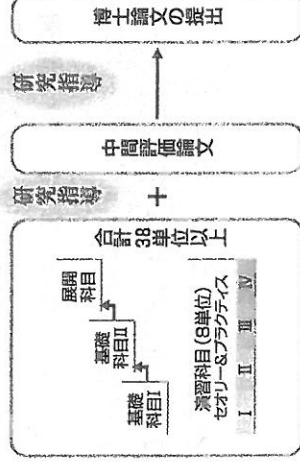
一貫制博士課程

■博士後期課程での研究指導



技術・革新的経営専攻では、長期継続的な教育研究および指導を遂行するために5年一貫制の博士課程を導入しています。課程前半においては少人数演習形式の「ゼオリーアントブラクティス」で研究者としての基本的素養の体得を目指すとともに、基礎科目から展開科目に至る段階的な教育プログラムを通して、政策や企業戦略立案に必要な思考力や応用力を文理横断的に養います。課程後半では通常の研究指導に加え、教員全員による合同演習での指導を行うことで学際的に能力を育みます。

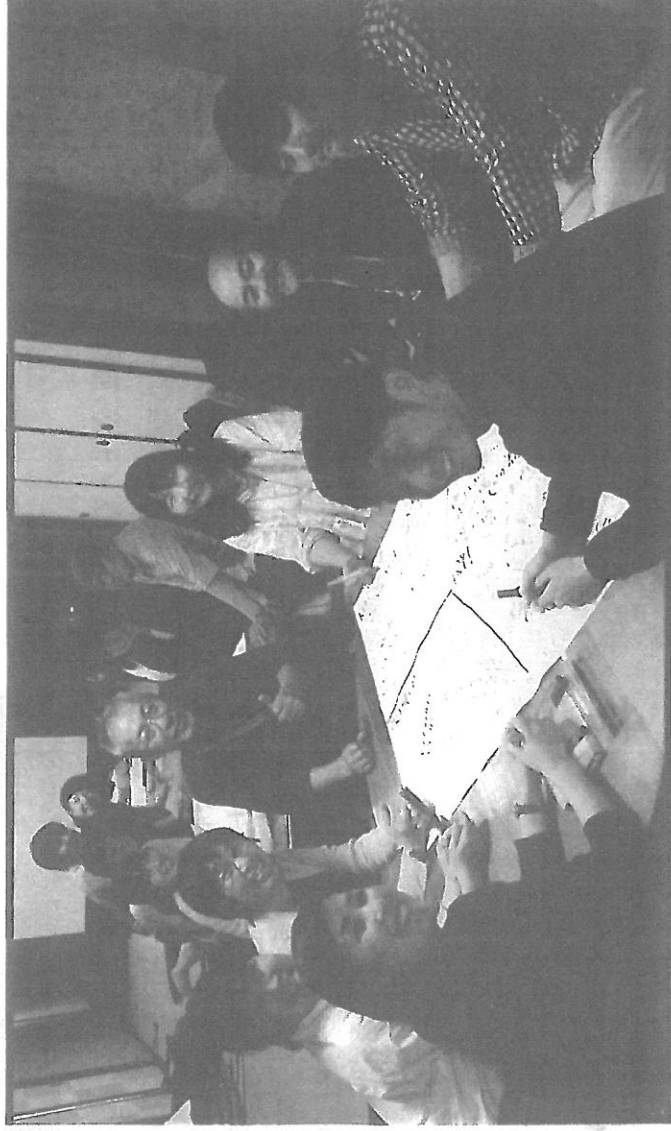
■一貫制博士課程の流れおよび研究指導



総合政策科学専攻

ソーシャル・イノベーションコース

前期課程



ソーシャル・イノベーションコースでは、町家キャンパス江湖館でゼミや社会実験を行っています。京町家独特の“なつかしさ”が議論を盛り上げてくれます。

地域社会に生起する具体的課題を解決できる 実践能力を兼ね備えた行動型公共人材を養成します

都市の中で孤立する高齢者の独居世帯や、雇用機会を奪われた数多くの失業者、限界集落が点在する過疎地など疲弊した地域社会の現実があります。

しかし、こうした社会問題の解決は、従来の行政への依存だけでは困難となっています。NPO・NGOなど主にボランティアがその担い手となる公益的市民活動に加えて、事業を通じて社会問題に取り組む社会的企業や、営利企業の社会貢献活動などが多層的に展開されることで、地域社会の課題解決を図っていく必要があるといえます。

本コースは、地域社会や企業の現場に大学院生自身が参加し、社会問題の解決のため
の研究と実践に主体的に取り組むことで、実践能力を兼ね備えたソーシャル・イノベ
ーターやソーシャル・ビジネス・マネジメントの専門家を養成することを目指しています。

コースの目的

地域社会に生起する社会的課題を解決し、より良い社会の実現をめざすソーシャル・イノベーターと高度なマネジメント能力を有する起業家を養成するために、教室での学習と社会実験施設や企業経営の現場での社会実践の双方を有機的に結びつけた教育研究を行っています。地域社会や企業経営という臨床の場で実践知を載え、それを理論的に練り上げることによって公共・企業・市民社会の各セクターを横断して、ソーシャル・イノベーションに寄与する実践能力を兼ね備えた起業家や行動型研究者の養成を目指しています。

教育方法の特徴

ビジネスで用いられる事業的手法の活用や社会的ネットワークの形成によって「より良い社会」の実現を目指すソーシャル・イノベーターや、経営戦略や企業統治とともに企業の社会的責任を経営の柱に据えた革新的マネジメントを担う起業家を育成するカリキュラムを提供しています。民間企業のみならず、NPO・NGOなどの非営利組織や社会的企業、CSR活動などのサードセクターに関わるマネジメントや、地域社会や企業に生起する様々な社会的課題への処方箋となる理論と実践的解決手法を修得後、研究室で学んだ理論をキャンパス外での社会実践によって検証するため、地域社会や企業経営の現場での社会変革のための仮説を社会実験等の実践を通じてその妥当性を証明する論文の作成を行います。

将来の進路 NPO・NGOのリーダーや社会起業家、ソーシャル・ビジネスのマネジメントの専門家として活躍することが期待されます。博士後期課程に進学し、ソーシャル・イノベーションの研究者を目指す途も開かれています。

Curriculum ~カリキュラム~

【博士課程(前期課程)】 ソーシャル・イノベーションコース

第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター
導入科目 総合政策学入門 ソーシャル・イノベーション研究入門 研究基礎科目 政策研究基礎 I~IV 演習入門	研究演習I 研究第2演習	演習科目 研究演習II	研究演習III
基礎履修科目 公共性研究 市民社会論研究 現代社会起業研究 地域政策論研究 コミュニティデザイン論研究 ソーシャル・ネットワーク研究 安全・安心社会研究 地域福祉論研究 保健医療保障論研究 食糧政策科学 現代農業経営・政策研究 人間の安全保障研究 経済学研究 経営学研究 ワーク・ライフ・バランス研究 ソーシャル・ビジネス研究 マーケティング研究 アカウテンティング研究 地域金融研究 組織とイノベーション 技術とイノベーション 人とイノベーション 組織と文化 組織と人間 組織とリーダーシップ 組織とネットワーク ソーシャル・イノベーションの理論と技法 連携経済研究			
臨床履修科目 ワークショップの理論と技法 臨床まちづくり学研究 ソーシャル・インクルージョン研究 地域力再生実証論研究 地域環境教育研究 パートナーシップ研究 国際協力NGO論研究 企業倫理・社会的責任研究 企業行動論研究 スポーツ経営論研究 スポーツコミュニケーション研究 インターネットと電子商取引 コーポレート・ガバナンス 事業承継研究 食科学・食育論研究 現代有機農業研究I 現代有機農業研究II オーガニック生活・社会デザイン研究 ベンチャー・ファイナンス研究 ICTビジネス戦略研究 技術経営と組織構築 経営の歴史と実践 職場経営研究 自立・自給型生活研究 地域インタナショナル ソーシャル・イノベーション研究プロジェクト			

必修・選択科目

コース共通

選択・共通科目

リサーチ・デザイン 数学 健康・統計学 心理学 物理学 総合政策学実証論	共通科目 フィールド・リサーチ・プログラム キャップストーンI キャップストーンII
修士論文または課題研究	